

平成 23 年 3 月 31 日  
箕面市災害対策支援本部

## 東北地方太平洋沖地震に関する本市の対応について

### 1. 緊急消防援助隊の派遣状況

- 1) 第1次派遣
  - ・ 3月11日（金）20時30分釜石市に向け出発
  - ・ 消火隊1隊（5名） 救急隊1隊（3名）計8名
  - ・ 3月15日（火）23時帰着
- 2) 第2次派遣
  - ・ 3月13日（日）15時釜石市に向け出発
  - ・ 3月20日（日）8時20分帰着

### 2. 災害支援対策本部設置

- 1) 3月14日の臨時経営会議において、東北地方太平洋沖地震発生に伴う「箕面市災害支援対策本部」を設置。
- 2) 3月17日に第2回目、3月24日に第3回目を開催

### 3. 上下水道局への派遣要請

- 1) 3月14日（月）日本水道局協会関西支部から派遣依頼あり
- 2) 給水車1台・ワゴン車1台・職員4名の体制で3月16日（水）出発予定したが、その後日本水道局会から指示があり待機中
- 3) 箕面市の派遣日程決定→4月9日～16日、4月24日～5月1日  
それぞれ2名派遣、大船渡市にて応援給水、移動手段はバス

### 4. 市の募金状況

- 1) 市役所・両支所など市内26箇所の公共施設に募金箱を設置  
※3月29日現在、市内実施分累計：約4,000万円以上

### 5. 救援物資の状況

- 1) 箕面市社会福祉協議会で3月14日から受付
- 2) 受付物資は未使用のタオル・毛布、食料品（ミルク含む）
- 3) 救援物資と市備蓄物資を3月16日午後4時30分に市内船場の今井京阪神運輸株式会社の協力(10ト車、4ト車各1台)を得て釜石市に送り出した。
  - 「社会福祉協議会」タオル4,588枚・毛布787枚・食料品3,976食
  - 「箕面市備蓄」毛布1,000枚・4,500食・飲料水（2L）1,050本

- 4) 3月19日釜石市搬送(2便) 10時、14時
- ・大阪府経由(4ト車): タオル 8,169枚 毛布 199枚 食料品 2,315食
  - ・今井京阪神運輸(10ト車にて4ト分): タオル 5,066枚  
食料品 5,996食 オムツ 18,266枚

## 6. 支援職員の応募状況

- 1) 3月30日現在 42名

## 7. 大阪府・府市長会の動き

- 1) 大阪府は和歌山県とともに岩手県を支援する
- 2) 支援物資は府の広域防災拠点(北部・中部・南部の3カ所)へ集積し、拠点からの一括発送を予定
- 3) 3月21日大阪府から避難所支援要員派遣依頼、府で20名(陸前高田市10名、大槌町10名)、避難所支援1週間の派遣×4クール  
※3月26日(土)～31日(木)本市から2名派遣  
第2、3クールでの箕面市派遣なし
- 4) 医療支援ボランティアとして、市立病院医師1名が3月30日(水)～4月4日(月)宮城、岩手両県へ派遣

## 8. M-Net 掲示板による情報の共有について

- 1) 「おーぷんすぺーす」に「東北地方太平洋沖地震関連情報」専用フォーラムを設置
- 2) 地震関連情報の庁内発信及び情報取得を行い情報の共有化を図る。

## 9. 受け入れ体制について

- ①大阪府から一時遠隔避難所の設置依頼→松寿荘を指定(6室18名可)
- ②3月18日、被災者の受け入れを一般募集
- ・民泊→3月30日10時現在、31件申し出(募集期間延長予定)
- ※3月25日から利用者の募集を開始**
- (受け入れの流れ: 人権国際課→窓口課→市民サービス政策課など)
- ・社員寮→船場西2丁目(18室)
  - ・社宅→桜ヶ丘1丁目社宅(15戸)
- ※社員寮・社宅についても利用者の募集を準備中**
- ③桜ヶ丘市営住宅(11戸)
- ④市立病院ささゆり寮(20室)
- ⑤その他
- ・マンションの使用の申し出(ワンルーム15戸、ファミリー5戸)  
栗生外院2丁目
- ※生活必需品(寝具、鍋釜等)の提供募集→健康福祉政策課で準備中、**

照明等電機製品については、電気設備協力会に依頼済み

**10. 医療機関の受け入れ**

- 1) 中川クリニック第二診療所（瀬川4丁目）→人工透析患者の受け入れの申し出（3月25日）